

# 調査・研修等計画届出書

令和 元年 10月 9日

瀬戸市議会議長 様

議員名 西本 潤



政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和 元年10月30日から10月31日まで（1泊2日）	
調査先・研修名	第14回全国市議会議長会議長会 研究フォーラム in 高知	
会場名（会場所在地）	高知県高知市布師田 3992-2 高知ちばさんセンター	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	今回のフォーラムでは、高知が生んだ国民的英雄である坂本龍馬の船中策にならい「議会活性化のための船中八策」をテーマとし、現場の課題とその実現方策を考えます。 併せて、これからの議会像・議員像についても議論していきます	
議長名の依頼	要・ <input checked="" type="checkbox"/> 不要	依頼先（名称）
同行者名	山田治義・富田宗一・小沢勝・長江公夫・三木雪実 戸田由久・宮菌伸仁・柴田利勝・高島淳・朝井賢次	

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和元年11月25日

瀬戸市議会議長 様

議員名 西本 潤



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

## 記

期 日	令和元年10月30日から10月31日まで（1泊2日）
調査先・研修名	第14回全国市議会議長会議長会 研究フォーラム in 高知
会場名（会場所在地）	高知県高知市布師田 3992-2 高知ちばさんセンター
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	今回のフォーラムでは、高知が生んだ国民的英雄である坂本龍馬の船中策にならい「議会活性化のための船中八策」をテーマとし、現場の課題とその実現方策を考えます。 併せて、これからの議会像・議員像についても議論してきます
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
【基調講演】現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性	
1. 政治のマトリクス	
・配分を巡る・・・Y軸	
セーフティネット強化（リスクの社会科） VS 自己責任（リスクの個人化）	
↓ ↓	
大きな政府 小さな政府	

・価値を巡る・・・X軸

リベラルVSパターナル

リベラルとは→寛容 自分と思想が違ってても受け入れる→自由

パターナルとは→父権的

## 2. ラディカルデモクラシーとポピュラリズム

ラディカルデモクラシー→熱しやすくさめやすい

① 熟議デモクラシー ベーシックな民主主義→住民参加

② 闘技デモクラシー 山本太郎タイプ→対抗軸

## 3. リベラルの逆説

・ {寛容}としてのリベラル

・ リベラルの期限としての宗教戦争

・ 「異なる他者と如何に共生するのか」？という問い→個人の価値の領域には土足で踏み込まない

・ 「消極的な自由」(～からの自由)と「積極的自由」(～への自由)

→自由のパラドクス

## 4. 保守主義とは何か？

・ 「伝統主義」(自然的保守主義)と「保守主義」(近代的保守主義)

普遍的な人間の本性として伝統主義と、ひとつの特殊な歴史的・近代的現象としての保守主義とを区別する

・ フランス革命に反映された人間観への不信→人間の理性はパーフェクトでない

・ 真に理知的な人間は、理知の限界を理知的に把握する→人間の完成不可能性

・ 設計主義的合理主義への批判

・ 「復古」「反動」「進歩」への懐疑・・・社会は完成しない

・ 我々の現在は、膨大な過去の蓄積・知的財産の上に成立している

→「改革」とは、過去から相続した歴史的財産に対する永遠の微調整

### 【パネルディスカッション】

「議会活性化のための船中八策」について各パネラーから様々な意見が出された

高部 正男 氏 (市町村職員中央研修所学長)

#### 1 市議会についての現状認識

・ 投票質の低下 議会への無関心

・ 無投票当選の増加 議員のなり手不足

- ・ 議員構成偏り 女性、若者の参加が少ない

## 2 自治体議会をめぐる状況変化

- ・ 市町村議会議員数の減少
- ・ 議会活動についての厳格な定義
- ・ 議会運営についての細部にわたる規制

横田 響子 氏 (御茶ノ水女子大学客員准教授)

### 1 そもそも議会に必要なこと

- ・ 20年後の住民は幸せですか？→議論がなされているか？(中長期)
- ・ やりっぱなしになってませんか？例えば条例の作りっぱなし
- ・ 若手、女性の参加は？
- ・ 巻き込んで街を活性化する策は？

### 2 議会改革の具体的なアイデア

- ・ 中長期視点で街の目指す方向を議論  
人口減を前提に！
- ・ ガチンコ会議を多様な潤在で実施→馴れ合いはダメ
- ・ 経験の機会提供

古川 康造 氏 (高松丸亀町商店街振興組合理事長)

高松丸亀町商店街は江戸時代から400年以上の歴史を持つ商店街です。

街の発展の契機契機となったのが、町営駐車場の建設で、今ほど自家用車が普及していない昭和47年、商店街運営の駐車場を整備しました。現在では駐車場事業が様々な不採算事業の資金源となっている。さらなる発展に向け、平成元年頃から再開発事業の検討が始められ、平成18年12月、再開発ビル第1号となるA街区再開発ビルが竣工された。ここで実現した「土地の所有と分離」が後に続く再開発に受け継がれている。

### 【課題討議】

「議会活性化のための船中八朔」

#### ◆事例報告

滝沢 一成 氏 (上越市議会議員)

市議を目指しやすい環境整備検討会

#### 1. 設置

##### (1) 平成28年の市議会議員選挙

- ・ 定員32人、立候補者数が34人。女性の出馬は一人

- ・地元での出馬見込み者数が 34 人
- ・当選時、40 歳未満の議員

(2) この現状への危機感から議長提案で議長の諮問組織として検討会を設置

## 2. 目的

市民の声を反映させるうえで、男女を問わず市民の各年齢層から市議がいるのが望ましい。その整備に向けて「市議を目指すことを阻害する」現状の要因などを把握し、その改革案を策定すること。

## 3. 検討

- ・目指せないのだから⇒阻害要因を捜し、取り除けばいい！
- ・当初からとん挫⇒市民の意識は違った！  
市民が見たこと自体ない、議会の魅力を見せ・魅せなきゃ始まらない  
→議会の見える化第一だった！
- ・市議を目指すしてもらうには、段階が必要

↓

議会の魅力を見せて・魅せて

## 4. 提言書

諮問から 1 年後、議長に提出！

- ・市民と議会の距離を縮める
- ・選挙の困難さの解決
- ・物理的課題の解決
- ・取り巻く環境の解決
- ・女性特有の壁の打破

## 5. まとめ

見える議会・魅せる議会は、

- ・住民協働力
- ・行政との対峙力
- ・立法力
- ・情報収集発信力

のそろった議会

→議会改革推進こそ、

議員を目指す人々を獲得する最大の力

久坂 くにえ 氏（鎌倉市議会議長）

女性議員の現状の視点

### 1. 顕在化した課題

- ・会議着規則

出産が欠席事由として規定されていない  
機関の明記もない

- ・会議の運営  
多様なバックグラウンドを抱える議員の配慮がない  
行政職員への影響

## 2. 現在の潮流

- ・女性活躍推進法施行  
豊かで活力ある社会の実現
- ・政治分野における男女共同参画推進法の施行  
家庭生活との円滑かつ継続的な両立

## 3. 環境整備にむけて

- ・出産に伴う議会の欠席に関する規定について  
取得期間及び運営についての考えかたを明示
- ・子の看護休暇に関する規定の整備
- ・配偶者出産休暇の取得

小林 雄二 氏（周南市議会議長）

### 周南市議会の議会改革の歩み①

周南市議会では、平成16年6月20日に出直し選挙後、議会解散の経験を教訓として「議会改革」に積極的に取り組んでいる。

- (1) 議会改革特別委員会を設置

### 周南市議会の議会改革の歩み②

- (2) 政治倫理条例制定特区别委員会の設置
- (3) 議長立候補制の導入
- (4) 市議会ホームページ、議会だよりのリニューアル
- (5) 委員会懇談会（ミニコン）制度の創設・開催
- (6) 議員研修会を開催
- (7) 携帯サイトをオープン

### 周南市議会の議会改革の歩み③

- (8) 会議録検索システムの導入
- (9) ケーブルテレビでの委員会放映をスタート

- (10) 委員の差し替えを可能とした予算の審査をスタート
- (11) 議員定数条例の制定・議員定数の見直し

#### 周南市議会の議会改革の歩み④

- (12) 議場リニューアル
- (13) 旅費条例の見直し
- (14) 議長交際費のホームページ公開
- (15) 政務調査費使途基準運用指針の策定
- (16) 議会のホームページ公開
- (17) 議会だより編集委員会を常任委員会として設置
- (18) 決算審査における議会が行う行政評価の取り組みをスタート
- (19) 本会議等のインターネット中継をスタート

#### 周南市議会の議会改革の歩み⑤

- (20) 会派質問制の導入
- (21) こども議会を開催
- (22) 政治倫理条例の一部を改正
- (23) 議会だよりの点訳・音訳を開始
- (24) 委員会提出議案として地域医療を守る条例を制定（議会提案による政策条例）

#### 周南市議会の議会改革の歩み⑥

- (25) 政治倫理条例の全部改正
- (26) 本会議・委員会の傍聴者名簿の廃止
- (27) 議会大規模災害対応要綱の策定
- (28) 政務活動費収支報告書等（報告書、領収書）を全てホームページで公開
- (29) 当初予算説明のための議会全員協議会を開催

#### 行政監視機能の充実①

- (1) 所管事務調査の積極的な活用

#### 行政監視機能の充実②

- (2) 所管事務調査による「指定管理者制度に関する調査」の実施

#### 行政監視機能の充実③

- (3) その他（「100条委員会」の開催）

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

「リスク」に対しての「個人化」と「社会化」をわかりやすくせゆめいがなされ、個々がリスクに対して個人化を志向するのか社会化を志向するのかひとつの重要な指標にすることができたまた、「価値観」対しては「リベラル」対「パターナル」という対立軸で考え、リベラルは多様性を認める寛容な価値観でありこのリベラルと反対の価値観を保守ではなく「パターナル」とされている、「リスク」と「価値観」を具体的な例を挙げてわかりやすく説明がなされた。

・

調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

この講演を通して直接本市へ反映するものではないが、政治に対する様々な姿勢を学ぶことができ今後の議員活動に対する指標となった。